

2019年度 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表日：2020年3月6日

法人名：社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	事業所が工夫している点	調査結果に基づいた事業所の改善目標
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	94%	3%	3%	法令を遵守したスペースを確保するとともにプログラム別の場所も確保しています。	1. 調査結果（全体） はい：87% どちらともいえない：12% いいえ：1% 2. 調査結果（満足度 17・18項目） ①子どもは通所を楽しみにしているか はい：85% どちらともいえない：15% いいえ：0% ②事業所の支援に満足しているか はい：91% どちらともいえない：9% いいえ：0% 3. 「はい」の回答が90%以上の項目 ○事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。 ○子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。 ○子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。 ○活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。 ○日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。 ○保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。 4. 「はい」の回答が80%以下の項目 ○放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。 ○父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。 ○子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 5. 2020年度 事業所の目標 子どものニーズに応じた適切な支援の提供と支援の質を高めるために ①子どもへのより専門的なアセスメントを向上して、エンパワメントプログラムを充実して、子どもたちの参加を促進します。 ③家族の方とモニタリングを行い、目標達成度の効果測定に取り組みます。 ④感染症、緊急時等の対応を充実していきます。具体的には、当法人内の子どもの支援に関わるすべての事業所連携により検討を進め、保護者の方と共有できるマニュアルを実行していきます。とりわけ、感染症の予防については、手洗い、消毒等、これまで以上に徹底していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	82%	18%	0%	法令で必要とされている職員数に加え、児童指導員、福祉経験者、または従業者を1名以上配置（常勤換算による算定）しています。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	エレベーターの完備、各デイルームのフラット化により、すべてのお子さんにご利用しやすいようにバリアフリー化を行っています。	
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	97%	3%	0%	個別面談時に法人内放課後等デイサービス共通のアセスメントシートを用いて、また発達検査やサービス等利用計画も参考にして放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	94%	6%	0%	子どもたちのライフステージ（児童発達支援も含めて）に応じて①子どもリハビリテーション②幼児療育支援③“学び・表現・遊び”④キャリア発達支援⑤居場所支援に取り組んでいます。上記の活動プログラムの立案は、サービス改善委員会を月1回開催し、プログラム内容を検討してエンパワメントプログラムを計画・実施しています。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	58%	33%	9%	事業契約時において契約書・重要事項説明書の説明を行い署名・捺印を頂いています。	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	91%	9%	0%	保護者の方から随時情報提供いただくと共に、お子さんの在籍している学校と連携して子どもの下校時間の確認や送迎時の対応等について情報共有、連絡調整をしています。また、6か月に1度の頻度で保護者の方との面談をとおしてモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを、ケースカンファレンスにて検討しています。また、ご希望があった場合、発達検査、スーパーバイズによる面談等を実施しています。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	94%	6%	0%	保護者会SUNOの方々と連携してイベントの開催等をおとして保護者同士、事業所・保護者連携に取り組んでいます。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	94%	6%	0%	“ひやりはつ”“事故報告書”“利用者等情報受付表”を整備しています。そして事業所にて、リスクマネジメント委員会を毎月開催して、事故・苦情等の予防・是正に取り組んでいます。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	79%	21%	0%	子ども・保護者の方々との意思疎通、情報発信を充実させるためにICTシステムの導入、デイサービス通信のホームページの公表に取り組んでいます。また毎月、ご利用確認カレンダーを発行して、活動・行事内容を発信しています。	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	79%	21%	0%	プライバシーマーク（PMS）認証を取得して「個人情報保護マネジメントシステムを確立し、「個人情報」を安全に管理する体制を整え、運用しています。	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	91%	9%	0%	放課後等デイサービス、感染症マニュアル等を整備して職員に周知して安全確保に努めています。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	85%	15%	0%	長期休暇を活用して、消防署と連携して避難訓練に取り組んでいます。	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	82%	18%	0%	毎年、利用者満足度調査を実施して保護者等の意向を把握し、利用者満足度調査結果分析シートを作成して改善に努めています。また、2018年度より、厚生労働省が定める“放課後等デイサービスガイドライン”に基づき保護者向け評価表も活用して業務改善に取り組んでいます。	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	85%	15%	0%	④感染症、緊急時等の対応を充実していきます。具体的には、当法人内の子どもの支援に関わるすべての事業所連携により検討を進め、保護者の方と共有できるマニュアルを実行していきます。とりわけ、感染症の予防については、手洗い、消毒等、これまで以上に徹底していきます。	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	85%	15%	0%		
	18	事業所の支援に満足しているか	91%	9%	0%		
集計結果（全体）			87%	12%	1%	⇔2019年度保護者等の評価結果	

この度はアンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。みなさまのご意見を踏まえて、今後も子どもたちが成長を実感できる事業所を目指していきます。